

酒田出張所ニュース



～観測史上最多の降水量を記録～

7月は断続的に出水が発生した1ヶ月でした

今年の夏は、暑さをもたらす太平洋高気圧が西日本を中心に張り出したため、日本海南部から東北にかけては、前線が停滞しやすい気象状況となったようです。この影響もあって、7月の山形県内は断続的な降雨に見舞われました。

特に、7月17日からの低気圧による激しい降雨と、それに伴う出水の影響により、山形県内は全域にわたり多大な被害が発生しました。酒田出張所管内においても、最上川の3箇所酒田市及び庄内町の水防団が動員し、水防活動を実施する対応を行っています。



酒田出張所管内では、出水の際に河川堤防からのパトロールを行い、河川管理施設や堤防周辺の状況を把握しました。

また、水閘門操作員が動員し、最上川及び京田川からの逆流を防止するため、樋門樋管の操作にあたりました。合計5回の出水に対し、排水機場を併設する施設を除く管内9箇所の樋門樋管で、延べ551時間もの操作対応を行っています。京田川沿川の樋門樋管では、出水毎に計6回も動員し操作対応を行ったり、17日の出水では、最長で45時間にわたり、操作対応を実施した最上川沿川の樋門樋管もありました。度重なる出水に対応していただいた操作員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

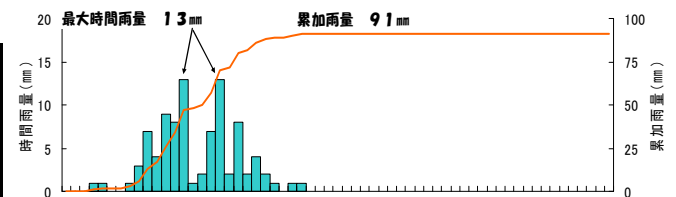
なお、気象庁の発表によると、7月の降水量は、酒田市で平年の3.8倍にあたる785.5ミリとなり、県内の他の24箇所の観測地点とともに、観測史上最多の7月降水量を記録したようです。

酒田河川国道事務所の観測所においても、酒田雨量観測所で7月の総降水量739ミリを観測し、過去44年間を通じての最多月雨量を記録しました。

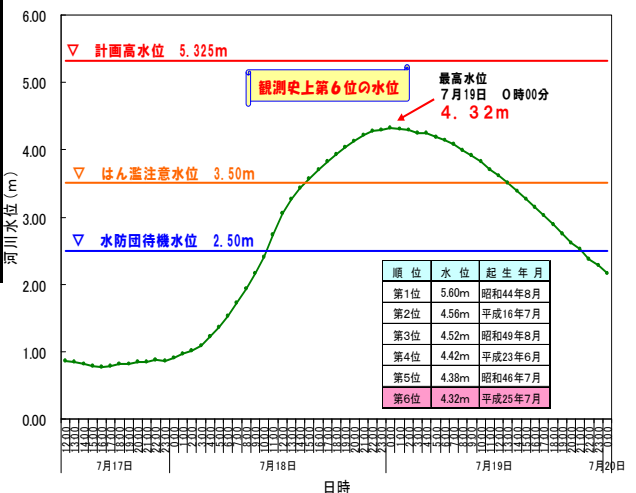
7月出水における水位観測所の最高水位

水位観測所	出水名	7月7日～8日出水	7月10日～11日出水	7月14日～15日出水	7月17日～18日出水	7月22日～23日出水
最上川 白ヶ沢水位観測所	水防団待機水位 13.00m					
	はん蓋注意水位 14.00m	13.52 m	12.32 m	12.80 m	15.20 m	12.52 m
	避難判断水位 16.10m					
最上川 砂越水位観測所	水防団待機水位 4.80m					
	はん蓋注意水位 6.50m	5.92 m	5.25 m	5.42 m	7.84 m	5.19 m
	避難判断水位 -					
最上川 両羽橋水位観測所	水防団待機水位 2.50m					
	はん蓋注意水位 3.50m	2.80 m	2.36 m	2.48 m	4.32 m	2.21 m
	避難判断水位 -					
最上川 下瀬水位観測所	水防団待機水位 1.40m					
	はん蓋注意水位 2.20m	1.87 m	1.58 m	1.69 m	2.88 m	1.40 m
	避難判断水位 2.80m					
京田川 広田水位観測所	水防団待機水位 2.00m					
	はん蓋注意水位 2.70m	2.82 m	2.75 m	2.94 m	3.51 m	2.82 m
	避難判断水位 4.30m					

7月17日～18日出水(酒田雨量観測所)雨量の状況



7月17日～18日出水(両羽橋水位観測所)水位の状況



ご意見・問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 酒田出張所
 酒田市山居町二丁目12-14
 TEL 0234-22-3604 FAX 0234-22-4314
 URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>



携帯電話「川の防災情報」はここからアクセスできます。
<http://river.go.jp/>